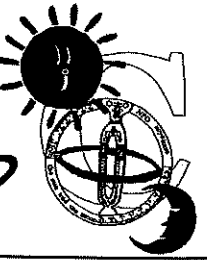


KSKQそよかぜ通信

NO.202

E-mail:minoh-soyokaze@song.ocn.ne.jp



大切なこと

新しい年がはじまりました。今年も感謝と笑顔でフアイトー！です。

昨年は元日から能登半島地震が起り、また、8月8日16時43分頃の日向灘の地震より初めての政府より、南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が発表されました。

「日頃から地震の備えの再確認」及び、「地震が発生したらすぐに避難するための準備」をお願いします。と報道されてきました。避難地域では、具体的に

- ・地震発生後に避難する場所や避難経路を再度確認する。
 - ・地震の揺れで落下する危険があるものを移動させる。
 - ・常に家族の居場所を把握しておく。
 - ・家族との集合場所を確認し合う。
 - ・避難時の持ち出し袋を玄関に置いておく。
 - ・寝る時は枕元に靴や財布などを置いておく。
 - ・お風呂に水を常にためておく。
- といったことをみなさまの状況に応じた準備をお願いします。また、安全な地域に住む親戚など頼れる人がいれば、念のための避難も考えて下さい。

上記のような事柄が、避難地域には、というより日本全体への注意が政府より呼びかけられました。このことで、多くの方が生活に不安を感じられたかと思えます。幸いにも、今回は、何事もなく8月15日には、「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」発表に伴う政府としての特別な注意の呼びかけは終了しました。しかし、大規模地震の発生の可能性がなくなったわけではないことから、「日頃から地震への備えについては、引き続き実施し、地震が発生したらすぐに避難するための準備」は再度、呼びかけられました。本当に日頃の備えの大切さを感じた昨年の真夏の一週間でした。

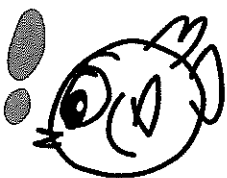
話は変わります。令和3年(2021年)5月に障害者差別解消法の一部が改正され、令和6年(2024年)4月1日より、民間事業者にも合理的配慮が法的に義務化されました。障害者差別解消法の正式名称は「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」です。

障害者差別解消法とは、全ての国民が障害の有る無しにかかわらず、分け隔てられることなく相互に人格と個性を尊重しながら共生する社会の実現に向けて誕生した法律です。平成25年6月に制定されて、障害を理由として差別の解消を推進することが目的となっています。

障害者への不当な権利侵害や差別的な対応が同一の民間事業者で繰り返し行われた場合、行政が民間事業者に報告を求めることができません。大きくは不当な差別的な対応の禁止と、合理的配慮の提供が求められています。また、障害者より社会的障壁の除去の意思表明があると、過重な負担にならないケースでは合理的な配慮をおこなう必要があります。

同時に広まっている「心のバリアフリー」も大切にしたいことです。「心のバリアフリー」とは、様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをととり、支え合うことです。時代が代わり、自然災害のような困難があっても、人と人とが、互いに尊重しあい、支え合う心を大切に、コミュニケーションを深めていくことで、乗り越えることができるのではないかと、改めて感じています。言葉足らずの私ですが、大切にしていきたいことだと思うので、がんばっていきます。

そよかぜの家 山口進



新しい年になりましたね。

新しい年になりました。…。とは言っても、今はもう、一月も半ばを過ぎています。

このお便りがみなさまのもとへ届くころは、もう二月を迎え、節分のころかも知れませんが。そんなふうですが、本年、最初のそよかぜ通信となります。昨年のお正月は、なんてこと！なんでもこんなこと。…。って思うお正月でした。今年のお正月は、あんなひどいことが起きませんようにって、ドキドキしていました。昨年のように大きな地震が起きたというニュースは聞くことなく、穏やかにお正月は過ぎていって、なんとなくホッとした私でした。ホッとしたなんて、言っていないはずもないくらい、昨年も、年が明けてからも、日々、悲しい出来事、ひどいことがニュースで流れています。いつまでも終わらない戦争。異常気象によっておこる災害。

戦争なんて、いったい何のためにしているのか？たっくさんの人たちが殺し

合って、死んでしまう。良いことなんて何もないはずなのに。命より大切なものがあるのだろうか？？誰かが、生きているから、色んなことを思える。色んなことを考えられる。よりよい未来を耕していける。命があるからこそ何かを生み出していける。まずは、命を大切にしくちやあつて思うんです。戦争なんて、早く、一刻も早く止めればいい！！のために私ができることは何だろうか？って考えます。判らない？？どうしたらいいの？

戦争はダメだ！って言っている！今はそれしかできない。それが判らない。でも、そういうことがとつもなく大切なことなのかもしれないって思います。一人だけで言っているのであれば、ちっちゃな声であんまり届かないかもしれない。だけど、「戦争はダメだよ。」って言っている私の声を誰かが聞いて、「そうだね。ダメだよね。」って思ってくれる誰かがいるかもしれないでしょ。そういうことが、ちよつとづつ、ちよつとづつながつて、ちよつとづつ広がって…。世界中に広がっていつて、戦争はダメだ！もう絶対やらない！ってなる時がくると思うんです。そう信じたいのです。だから、私は「戦争はダメだよ。」って言い続け

ていこう。って思います。根性無しの私なので、「もうだめだあ…。」ってすぐに思っちゃうかもしれないませんが、一杯がんばります。

自然災害の前では、人間はなすべはないのかつて、何だか立ちすくんでしまっています。自然の驚異に恐れおののいているのです。自然環境のことをもつと考えなくつちや。自然をもつと大切にしくなくつちやあ。

年明け早々のニュースで、「能登半島地震から一年が経ちました。復興が進んでると感じる人はまだまだ少ない。」というようなことを言っていました。加えて、「みなさまからの支援をお願いします。」と書いていました。

それは、そうでしょう…。映像で見える能登は、まだまだひどい状態だし、加えて、豪雨災害もあったのです。一日も早く、能登に暮らすみなさんの日常が取り戻せたらよいなあって思っています。私にできることなんて、あんまりないのかもしれない。現地に行ったりもできそうにもない…。でも、できることがあれば、精一杯やれるだけやっつけていこうって思っています。

災害地域のことを見聞きした人たちは、災害地域に対して、何かできることは？何かできることを、つて考えて

るはず。いろいろな形で、それぞれの人が、復興できるようにと、できることをしているはずなのです。

二ニュースで「みなさまのご支援をよろしくお願いします。」って言っているのを聞いた時、「それは、そうだ。大変だ！何かできることは？？」って思いましたが、ちよつと待てよ、私たち民間？にそうやって呼びかけるのもいいけれど、(もちろん、できることは、やるんですが…)政治ができることももつと、もつと、あるはずじゃないのかつて思いました。政治というのは、国民の代表である政治家が、この国で暮らす人たちがより豊かでより良い暮らしが営めるよう、色んな政策を決めたり、おこなったりするものだと聞いたことがありますが。そうなんだと思います。それを聞いた時、とっても感動したのを覚えてます。だとするならば、自然災害で、こんなふうには被害にあっている現実には政治がもつともつと、何かをしないといけないのじゃないのかつて、ひとりひとり怒っていました。私たちは、私たちで、それぞれできることを考え、やっつけていくつもりです。なので、国のみならず、政治家のみならずもせむとも、もつと、もつと必要な支援を考えて、当事者の方たちに

も意見を聞いて政策として早急に取り組んでほしいと思います。一刻も早く災害地域の人たちが日常を取り戻せるようなことを政治が率先して、政策として実行して下さい。

なんでもそうですが、政治がもっとこの国で暮らす人たちの声に耳を傾け、暮らしが豊かになるための政策を打ち出してもらいたいです。よろしくお願ひします。

今年も私は、今まで出会って仲間になれた人たちと一緒に新しい出会いを求めながら、障害があってもなくても対等に働き、暮らしていける社会を目指して活動し続けていきます。出来ることは、精一杯の誠意で取り組んでいきたいと考えています。抜けてしまうことが多い私ですが、よろしくお願ひいたします。

少しでも早く、誰一人、理不尽なことで悲しい思いをすることがない社会になりますように。ちよつとつ、ちよつとつ、みんなと一緒に進んでいきたいです。

2025年1月16日

そよかぜの家 三枝有紀

そうきたかあ

年が明けてから、10日ほど過ぎたころ、九州で地震がありました。

被害が少しでも少なくてすみますように、心痛く思うことが少しでも少なくてすみますように。と、心から思います。

ほんのつい最近のことです。母と出かけていた時、この寒い時期に裸足にサンダルで髪はしつとりとした様子の薄着で歩いていていた人どであいました。その人は、(私の勝手な想像で、違っているかも)。路上生活をしている人なのかなあと思つたのです。私と歩くのが重なってお互い動きが止まってしまいました。相手の方が私に行先を譲ろうとしてくれましたが、母もいたので先に行ってもらおうと思ひ、「お先にどうぞ」と指し示しました。すると、その人は、丁寧にお辞儀をして先に歩かれていきました。何だろ？その丁寧な感じに温かさを感じたのか？ただ気になったのか？妙に心に残つたのです。

このことをわざわざ思つて、身なりの様子までを書いている私は、偏見を持つているのかも少し残念ね。この文章に書きながら、思っています。

今私の母は、心の声が無意識にでてしまうようで、よく何かを一人で言っていることがあるのです。人を指さしちやうし、恥ずかしいと思うことをしてしまふことも多々あります。

私が、恥ずかしいと思うことも、その人が(母が)そうでしかできないのであれば、それは、それで、恥ずかしいということとは、違つたのだろうかとも思ひます。

うーん、なにが言いたいかと言つと、ちよつと世間の人と違つて見られたりするところがある人でも(本当は、そんなことくらいで冷たい目で見られたりしないほうが良いのですが)、今の私自身は、すんなりと受け入れられました。そういう風になれたのは、母のおかげ？かもと思ひました。

以前はそのような一風変わった人のことは、拒否する気持ちが強かつたように思ひます。

いくつになつても、色々なことがあるので、と私は思ひます。

一風変わった人のことも拒否せず、その人は、好んで、それを選んでるのか

も、何か思ひがあつてそうしているのかもな？とか、答えはないかもしれませんが、その人の、相手の人の立場に立つて考えられるような私でありたいです。と強く強く思っています。

つい最近の作業中のことです。2枚の紙をのり付けしてもらつたため、二人のひとに同じように説明して、のり付けするところを折つて、折つたところのり付けしてほしいと頼んだら、一人は上下に重ねて貼つて、もう一人は折れたところどうしを貼つていて、そうかなるほど、とらえ方が違つたんだと気づきました。

おんなじ物を見ていても、おんなじことをしていても、みえかたも違つていたりするのかもね。という話を三枝さんとする機会がありました。そんなこんなで、まだまだ理解できていないことがたくさんあるのだろうかと思ひました。

笑いながらを基本に、楽しく仕事に向かいあい、相手の立場に立つて色々考えられるようにお互いを尊重していきたいです。

これからも、こんな風なぎやかなそよかぜをよろしくお願ひいたします。

そよかぜの家 春田 薫

「原点回帰の気持ちで…」

こんにちは、支援員の上村です。新しい年、2025年を迎えて一月以上が過ぎました。皆様におかれましては、体調など崩されることなくお過ごしでしょうか？昨年から続く天候や気温等が例年とは違う大きな変化の中で、体調管理など難しいと思われませんが、何よりも健康で過ごせることが大事だと思えますので、皆さん、あまり無理することなく日々をお過ごし下さい。

さて、今回、2025年最初のそよかぜ通信への寄稿です。どのようなメッセージを皆様に伝え、運ぶことができるかなあと色々と思い、頭を悩ませました。出てきた私なりの想いは「原点回帰」でした。何故？原点回帰・・・というのは、年明け私には久しぶりに奈良の福祉施設で共に働いていた同僚から携帯電話に何本かの連絡がありました。色々とお互いの近況報告をしながら・・・と

同時に10年以上前、初めて奈良で福祉関係の仕事やっていこうという気持ちになった自分の想いが記憶として思い出されました。色々と思いつく記憶の中で、当時、自分が様々な勉強や研修を重ねていった中で、数多くある福祉用語で私自身、今でも改めて本当に大切なあとと思われる福祉用語あります。

その一つが「バイステックの7原則」です。というのもこの「バイステックの7原則」は昨年、そよかぜの家で行われた研修の中でも出てきました。

「バイステックの7原則」とは、

- 1、個別化（利用者を個人としてとらえる。社会生活を把握して働きかけることが重要とする）
- 2、意図的な感情表出（利用者が自由に感情を表出できるように援助者が意図的にかかわる）
- 3、統制された情緒的関与（援助者は自分の感情をコントロールして意図的にかかわる）
- 4、受容（道徳的批判などを加えずに、利用者のあるがままを受け入れる）

5、非審判的態度（援助者は、道徳的観念や自分自身の価値観で利用者を見てはいけない）

6、自己決定（ものごとを決定するのは、利用者本人である・場合により、代弁的役割（アドボカシー）を果たすことがある）

7、秘密保持（秘密を要する利用者の情報は他人に漏らしてはいけない・情報提供が必要な場合は、利用者の同意が必要）

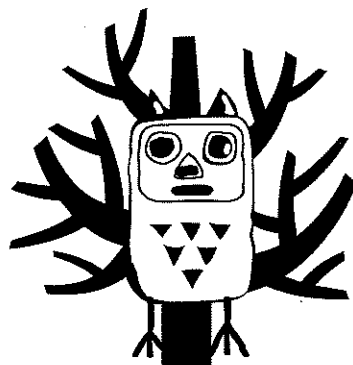
以上が「バイステックの7原則」です。

10年以上の前に自分が勉強した福祉用語、そして昨年、そよかぜでの研修でも出てきた福祉用語。何年経っても大切とされ、援助者として援助をしていく中での大切な基本的な理念。何故か？私の頭の中の思考回路は、10年以上前に勉強した福祉用語、昨年のそよかぜでの研修、新年から来た昔の同僚からの連絡・・・この一連の流れに意味があるのかなあと、色々と考えた中で出た自分なりの答えは、「今の自分は色んなことにおろそかになっているのかなあ？」でした。

今一度、改めて気持ちを切り替え原点回帰だと思いました。ただ、思うことは誰でも出来るので、そよかぜを支援

してくださる多くの方々からの叱咤激励を頂きながら自分の言動と行動は一致できるように2025年は頑張っていきます。

そよかぜの家 上村 真一



「Do it !!」



年が変わり早やひと月、やりたい事ややらなければいけない事は、すぐに計画して実行に移していかないと、あっという間に「あら、一年終わっちゃった」と成りかねない。そんな勿体無い事がないように、一年を過ごしていきたいと思えます。

さて、そよかぜの家の活動のひとつにオリジナル事業があります。今回はオリジナル事業の話と絡めて利用者さんの様子を少しお話ししたいと思います。オリジナル事業とは、利用者さんたちが描いたイラストを組み合わせたリアレンジしたりしたイラストを無地のバッグなどにプリントや刺繍をした「そよかぜの家オリジナル」。皆さまが毎年ご注文くださるカレンダーも、そよかぜの家で一からイラストを描いても業になります。

また、個人や学校などから依頼を受けて制作する「注文品」。これはいろんな人の作品に携わる事ができて、しかも喜びの声を直接いただけるのでやりがいがあります。

そして、エルチャレより企業が定期的に募集しているノベルティを、企画提案して採用されれば納期までに仕上げられる「ノベルティ品」。このノベルティ品は、市事業のひとつでもあるポートルース事業のノベルティとして「滝ノ道ゆずるポートルースハンドタオル」も制作させていただいています。

また、箕面市萱野にあるイオンにも「滝ノ道ゆずる」関連の商品を卸させて頂いています。イオンにしかないデザインもありしますので、萱野のイオンに買い物ついでに覗いてみてください。

オリジナル事業において利用者さんはイラストがメインとなるのですが、制作にかかわってもらうものもあります。差込みやラベル貼り、袋詰めはもちろんなのですが、ノベルティ商品を作ってもらうこともあり、「今回はこれを作ってもらふね」と伝えると、第一声はだいたい「できない」と初めてすることに對しては消極的な発言。また、「うまくできないかも」と不安も口にする。だけど、声掛けをしながら手順

を一緒に繰り返し作業するうちに、はじめは不安を口にしながら作業していても、慣れてくれば「見て。どう?」「出来たぞ」と楽しそうに作業してくれています。周りが楽しく作業していると、自分もやってみようという利用者さんもいて、いつも誰かの手を必要としがちな人が、少しですがひとり作業がすることが出来て、良い相乗効果が生まれた感じになった時は嬉しかったです。

出来上がりは様々。その人の性格が表れています。同じ仕上がりにならなくても問題なし。味があつて、十分に商品として成り立ちます。私が保証します(笑)。

ひとつの物を作る工程で何かひとつ出来る事がそれぞれあればいいんです。「できない」ではなく、何が出来るか? どうしたら出来るか?を私たちがあれやこれやいろんな方法を模索し支援することが大事なんです。

利用者さんたちの不安を自信に、自信をやる気に繋げていくことにより、成体験を重ねていくことが出来れば、日常生活においても良い方向に活かされていくと思えます。

販売活動や委託事業においても、利用者さんたちの成長は会話をする職員を

通して感じられます。日々、支援員は担当メンバーのことを考えながら活動を支援し、仕事を通して地域社会と繋がることの大切さや、喜んでくれる人がいるということを実感してもらうことで、利用者さん自身の喜びをやる気に繋げています。

「出来ない」を「やってみる」に、「上手くできない」を「ここなら自信を持ってできる」に、「ため息」を「ストレッツ」に、「ネガティブ思考」を「ポジティブ思考」に。

「Yes! we can do it!」精神で頑張りますよう。

最後にいつもそよかぜの家の活動をご支援くださる皆様には感謝申し上げます。


そよかぜの家に關しての助言やご指摘などございましたら、いつでもおっしゃってください。いろんな人の意見を聞くことによって、凝り固まった頭から、気づき、が生まれます。気づくことは自身の成長にもつながりますので、叱咤激励ください。

それでは、今年もそよかぜの家を引き続き応援くださいますようお願い申し上げます。

そよかぜの家 保田かおり

ケかし
はんば
ません
ら
がトば

カレー大好きです
単車が好き探します
く
×
た
ま
い
お

グループホーム楽しい
です
パン販売行きたいです

ふ
ぐ
り
ま

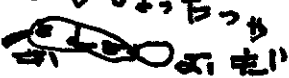
かんばることは
シヨツアの
おしごとです
すきなことは
カラオケです
工藤美幸



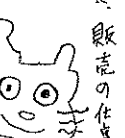
かんばることは
ビクッサーの
はいびです
ズニエラド
ーに
このかすき
知京都で
ものを買い
ます。田中良子


おすまなことははんばいします
かんばることははんばいしますかんば
ります
齋藤健二

お弁当のじかんか
たのしみです
おやすみの日は
たままで歩きます
はらのか
まゆみ

今年はテレビをみて
遅刻しないように早く
来るようにしたいです
楽しみはうずまの
映画村に行くことです
ボリング大会もあります
陶芸もしたいです
しもりおら




頑
ばる事は、そよかぜの家を続ける
事です
好きな事は、販売の仕事を経ける
事です


津村 剛由
どうげい
さくひんを
つくりま
す。あ
やつたの
ら


今年も一年健康で過ごせ
ようにかまはります
もっとお金が欲しいです
矢野 第三

ちしをか
ます
電車を
のり
大好きです
前橋 幸

じごとが
だいすき
ドラマと
じとが
べります
下里 圭人

おみせかん
はります
グッ
ほり
たの
です
中シ 清玉


すきなことは
はとばいにい
くことです
バスまつりにい
きたいです
ほりいじろう

あしを
ました
しばら
いにいき
なかつた
はとばい
ります



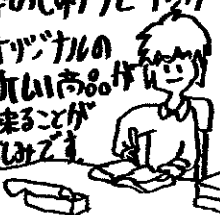
そよかぜの

じんせい
かいせい
吉井 航

今年がんばりたいことは
チラシ配り
パン販売
ライブゴミ収集
です。
好きなことは
パン販売でお客様が
たくさん買ってくださること
です。今年よろしく願
います。

北井一成

チラシ配り
パン販売
ライブゴミ回収
をがんばります。
好きなことは、温泉
に入ることなどです。
北井一成

かん
パン
けん
たい
と
イテ
で
つけ
ま

本のやりとでかをおこを
オリジナルの
新しい商品が
出ることが
楽しみです

濱松 奨



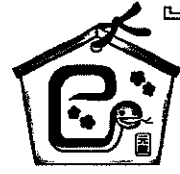
販賣をかんけつ
休業なうに
来れりかきり来り
中 満 隆

今年、私はおみせで、
絵を書くこと、レジする
こと、かんぱりをきせかえする
こと、がんばりたいです。
好きなことは、新番組、月か
み、アイドル、ブル、キラ、キラ、
にしています。
山崎 里彩

おしごと
かんぱり
中 満 隆

寺岡 千サ

『2025年』



2025年の幕開けです。元旦、すこく穏やかな天候に恵まれました。毎年、恒例としている、京都・八坂神社・神戸・生田神社に加え、2025年のはじまり、可能な限りの参拝に訪れました。

京都・清水寺、平安神宮、兵庫県宝塚市・清荒神、中山観音、最後に神戸・ポートアイランドと7箇所訪れました。各々の寺社仏閣では、共通のご祈願をしました。

新たな決意と共に2025年を頑張れたいと思います。

本年も、パン・クッキー、グッズ等の販売活動、陶芸事業、リサイクルSHOP KAKE、リサイクル回収の活動にご協力・ご理解のほどよろしくお願ひ致します。

そよかぜの家 樋口英治

『パワーの元』

一月の初めて一緒に販売に行く日、利用者さんたちは各々が年末年始をどう過ごしたかを日毎に楽しそうに話してくれました。

充実したお正月休みの様子はもちろん、私に話したいと思ってくれる気持ちがとても嬉しくて、長い休み明けの仕事への切り替えとなりました。

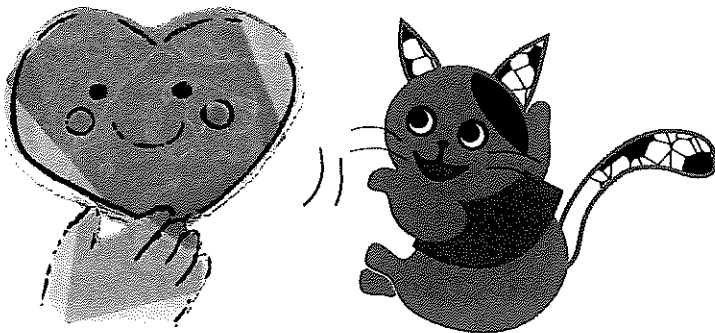
小林コースは、販売でいろんな所に伺わせて頂いています。利用者さんたちは仕事が好きで、忙しさとより燃える方が多く、やる気が前面に出ます。それはお客様にも伝わり、声をかけて下さるので、又、皆の喜びに繋がっているように感じています。

各々の出来る事が増え、自ら動き、協力し合える場面も多くなり、そんな利用者さんたちのパワーが私の原動力にもなっています。

今年の夏は、またあの暑さかな...等々不安もありますが、一日一日を楽しみ積み重ねていきたいと利用者さんたち、お客様の笑顔のおかげで思わせて頂いています。

たくさんのご協力を頂きましたクリスマス商品の次はバレンタインの商品を持参させて頂きます。今年も、そよかぜの家、をよろしくお願ひ致します。

そよかぜの家 小林薫



『新年のご挨拶』

令和七年の年頭に当たり、利用者様・ご家族の皆様、箕面市はじめ地域関係機関の皆様にご挨拶として新年のお祝いを申し上げます。

今年の干支は「巳」です。脱皮すると蛇のイメージから、巳年は「復活と再生」を意味するそうです。又、新しいことが始まる年になるとも。「巳」を「実」にかけて「実を結ぶ」年とも言われるようです。昨年、新事業に挑戦したように、常にアンテナを張り、皆様のお役に立てるよう精進して、結果を出せる一年にして参ります。

本年も、利用者様・ご家族の皆様のご意見・ご要望にお応えし、ご協力を頂きながら、誠心誠意努力して参りますので、より一層のご支援を賜ります様、心よりお願ひ申し上げます。

皆さまにとって、令和七年が活気ある、実りあふれた素晴らしい一年となりますことを心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

そよかぜの家 榎本和彦

毎日、利用者の方たちと
楽しく働いています。
KAZE SHOPには
たくさんの商品が並んで
います。一度覗いてみて
下さい。宝物が見つかる
かもわかりませんよ。

濱田 さとみ

皆様、いつもお店に来て下さり
ありがとうございます。
又、ご寄附していただきそれも
感謝申し上げます。
私も微力ながら、他のスタッフの
方と共にそよかぜSHOPを盛り立
てていこうと思います。
今年も元気で
お店にいらしてください。

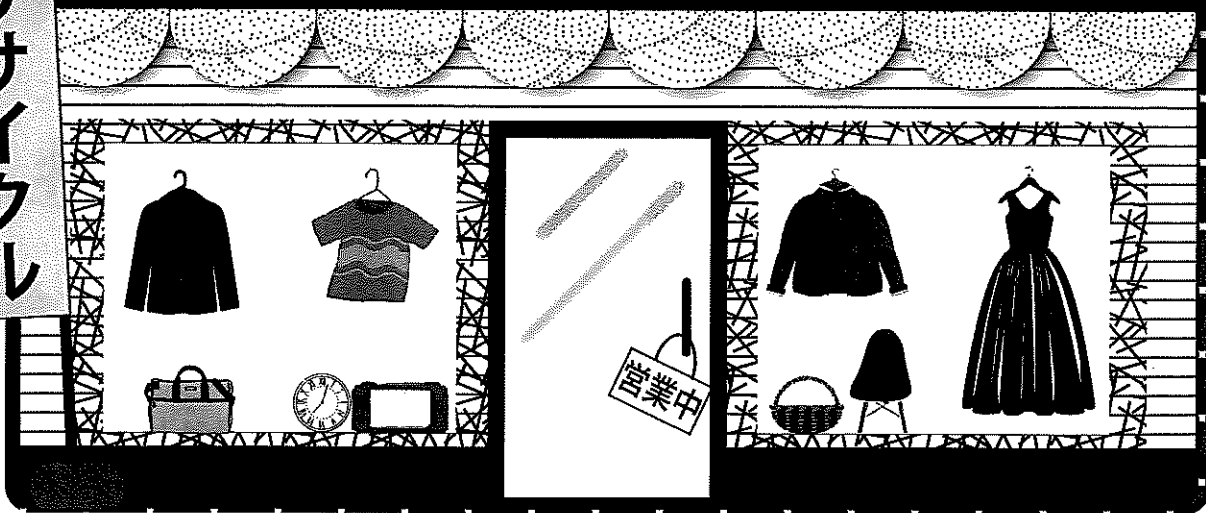
余保 裕子

今年も楽しく
利用者の方と
お仕事しますので
よろしく
お願いいたします。

山崎 ますみ

リサイクル
SHOP KAZE

リ
サ
イ
ク
ル



リサイクル品
おゆづり下さい

そよかぜの家

箕面市にお住まいの方、
また近隣の方、無料で
商品の回収を行っています。

回収品や回収地域については
お気軽にご連絡ください。

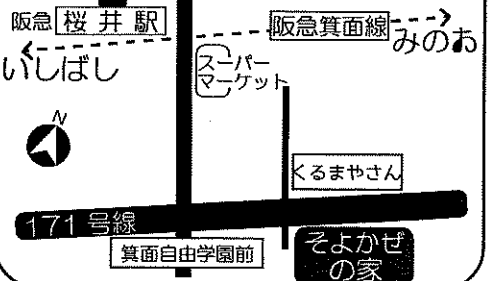


みなさまの
ご寄附をお願ひします。

※一部引き取れないものもございます。

- 衣類
- 贈答品
- 靴・かばん
- 日用雑貨
- 調理器具
- 引き出物
- キッチン雑貨

話：072-722-6161



そよかぜ
の家

こんにちは。ワークランドの小林です。

正月早々風邪を引いて緊急外来の多さにびっくりしてリターンした年明けです！

さてさて。本年始まってすぐですが…またもやパンが値上がりします…。

正直、パン屋が一番困る材料の値上げが止まらないのももうどうしようもない…。

なのに、まだ値上がりする予告を受けており、すでにヘトヘトです。

皆様もコンビニやスーパーで気付いておられるかと思いますが、とにかくチョコレートの上がり方がえげつないですね…。今までチョコを簡単に沢山選んでいたのが夢の様です。

チョコと言えばヴァレンタイン。ワークランドもヴァレンタインクッキーやチョコケーキは毎度おなじみで続いておりますので、見かけましたらお買い上げのほどよろしく願いいたします m(_)_m

新年早々愚痴からのスタートで大変お目汚し致しました事をお詫びいたします。

本年もワークランドスタッフ一同頑張っってパンを作っていきますのよろしく願いいたします！！

健康第一で、仕事も遊びも全力で楽しみましょう！ 岸田

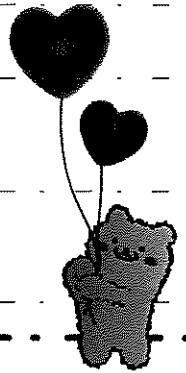
いろんな物の物価上昇で一月からパンの値上げをしました。

今年もいろんな意味で大変な年になりそうですが、よろしく願いいたします。

吉井

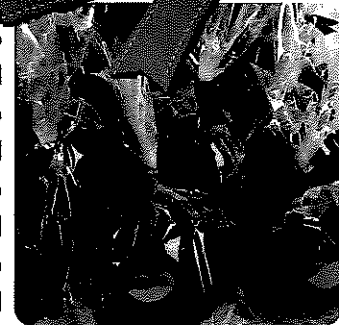
昨年から入りました、パートの前多です。

今年も皆さんと楽しく頑張りたいと思います。 よろしく願いいたします。

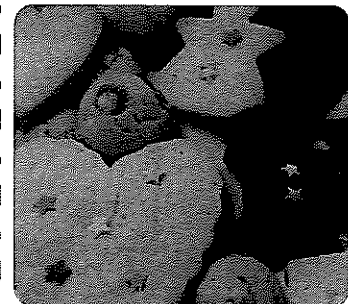


Valentine
バレンタイン

大好評の
チョコケーキ



チョコの味が濃くて風味を生かして焼き上げました。
受けとった人に気持ちが届くようにと、ていねいに
リボンをむすびかわいくアレンジしています。



大きいハート型や小さいハート型、男の子型&女の子型、チョコチップクッキーが入ってます。とっても美味しく、見た目もかわいい手作りクッキーです。

ワークランド

スタート

明けましておめでとうございませう。
今年もよろしくお願ひ申す。
今年ハストーンズと割あがりました。

越後由紀子

あけましておめでとうございませう。
今年もよろしくお願ひ申す。

鏡田

北隆です
今年もよろしくお願ひ申す。
海外旅行行きました。

あけましておめでとうございませう。
今年もよろしくお願ひ申す。

北隆さん元気です。
北隆さん海外旅行に行きどこかへ旅行行きたいストーンズ観戦した。お金は36000円。

あけましておめでとうございませう。
今年もよろしくお願ひ申す。



黒田 恭亮

やりたい事を全部やる様頑張ります。
松田

西能 大輔
あけましておめでとう。コレみました。大槻春子
ハズ ハズ
ハズ ハズ
ハズ

あけましておめでとうございませう。よしよしお祈り申す。
川内北山
ホケシノ
メタシ
カキ
カキ

僕は、お正月の前に、ぞうじをしました。近道のサイパンをしました。買い物をしました。電しゃとモルルをのった。

seishi yasuro

ゴール

編集後記に変えて

昨年もまた、様々な販売などの活動でのご理解、ご協力をいただき、日々を重ねていくことによって、そよかぜの家で働く障害者と呼ばれる人たちは…、私たち支援員をも、生き生きと活動することができました。本当にありがとうございました。そよかぜの家「オリジナルカレンダー」の販売では、多くの方にご理解ご協力をいただき、たくさん販売することができました。うれしい限りです。ありがとうございました。これからも、作るつもりですので、よろしくお願ひいたします。

昨年の十二月のことですが、毎年開催される「みのお市民人権フォーラム」がありました。全体会は、メイプルホールで開催されました。人権落語です。なんと、すてきなことに人権落語二人会でした。桂文福さんが、「真の笑いは、平等なところから」という落語をそして、桂福点さんは、「大笑いゼーションでノーマライゼーション」という落語を演じてくださいました。桂福点さんは、前年度の人権フォーラムの分科会の講師として来ていただいた方でした。とても素晴らしい、ステキなお話を聞かせていただいたので、ぜひ、次の人権フォーラムの全体会にということになって、実行委員会の中で提案して(提案したのは、私ではありませんが…)実現したという次第です。

そして、障害者分科会は、「心のバリアフリー ～自分らしく生きるために～」というテーマで、12月15日(日)の10:00～12:00に萱野中央人権文化センター(らいとびあ21)3階ホール(オンライン視聴同時開催)で開催されました。講師の方は、山川記代香(やまかわきよか)さんと小林栄美香(こばやしえみか)さん。

山川記代香さんは、先天性疾患「トリーチャー・コリンズ症候群」により、頬骨や下顎、耳などがうまく形成されない状態で生まれ、幼少時から繰り返し手術を受けてきたそうです。大学生になる頃からメディア等に出演して、現在は公務員として働きながら、地元音楽グループの演奏会等で、自らの体験や想いを話しているということです。著書「大丈夫、私を生きる。」という本を出版して、積極的に、前向きに活動中で、社会を耕している方です。

小林栄美香さんは、重度の口唇口蓋裂で生まれ、自身の闘病体験をブログやメディアで発信されています。

2015年に口唇口蓋裂支援団体「笑みだち会」を設立(2020年NP法人化)し、顔の傷で心に傷つけない社会を目指した啓発や、当事者間交流の活動に取り組んでいるということです。現在は、笑みだち会代表の傍ら、放課後クラブの児童指導員、YouTube配信など多岐にわたり奮闘中で、この方も、とても積極的に前向きに生きていこうと、社会を耕している人です。

私は、勉強不足で、「トリーチャー・コリンズ症候群」という病気も、「口唇口蓋裂」という病気?も全く知りませんでした。なんだかごめんさい。

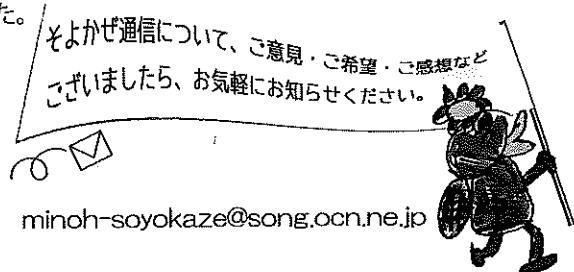
今回の人権フォーラムの障害者分科会に参加して、知らなかったことを知ることができてとてもよかったです。つらい、つらい、悲しい、切ないことを丁寧に乗り越えてこられたお二人のお話はとても良いものでした。自身の経験は、とてつもなくつらい、悲しいものだったはずなのに、それをつらく、悲しいというものだけに終わらせず、ていねいに発信し、そうすることで、社会を耕し、どういう状態の人でも、当たり前のごとして社会の一員であり、理不尽に悲しい思いをさせられることがないような世の中になるようにと、勇気と信念をもって、日常を生活している人だと感じました。

またもや、甲斐バンドの『破れたハートを売り物に』です。『破れたハートを売り物に』が頭の中に出てきました。(甲斐さん、すごい!!甲斐バンド大好き♡)

今回の障害者分科会のテーマの詳細として、載せられた文章です。「人とは違う外見を持つ人々が、様々な場面において差別を受けたり、好奇の目にさらされることがあります。しかし…様々な外見の方がおられることを広く知ること、社会の見る目も変化するのではないのでしょうか。当事者のお二人のご経験や考え方に触れるこの出会いが、一人ひとりが自分らしく生きられる温かい社会を作る糧となることを願っています。」としています。分科会に参加して、改めて、その通りだと感じました。私にとって、とても大切な経験となり、とても大切な時間となりました。ありがとうございました。

これからも、色んな人と出会い、お互いがお互いに尊重しあいながら、仲間を、友だちを少しずつでも増やしていけるといいなあって思いました。そして、知らなかったことも、少しずつ知っていくことで、世界を拡げていければいいなあって、そう思いました。

これからもよろしくお願ひします。
2025年1月16日 そよかぜの家 三枝有紀



minoh-soyokaze@song.ocn.ne.jp

発行人
一九九一年九月三日第三種郵便物承認毎月(1・2・3・5・6・8の日)発行
関西障害者定期刊行物協会 〒五四三-100-15 大阪市天王寺区真田山町二-二東興ビル 四階

編集人 特定非営利活動法人そよかぜ 理事長 山口進一 障害者の働く、パンハウス・ワークランド 代表 山口進一
連絡先 〒五六二-1004 箕面市桜井3丁目8番2号 特定非営利活動法人そよかぜ 072-7321-6111 072-7321-4876
振込先 郵便振替 00980101318333 特定非営利活動法人そよかぜ 定価 100円